

こもれば・komorebi・木もれ日

総合建設
株式会社 **日向建設** ひゅうがけつ
〒247-0061 神奈川県鎌倉市 1-10-4
http://www.hyuga.biz/
TEL 0467(47)5454 FAX 0467(44)0303
どこまでが夢ですか



黙仙寺 大規模改装工事 和の伝統と洋のモダンの調和

大船駅西口を出て、川を渡り右手高台にある、曹洞宗 黙仙寺。木々の間を縫うように続く階段に沿って、下から庫裏、宝物殿、本堂が点在し、本堂のすぐ裏手には墓所があります。本堂の脇の駐車場から大船の町並みが眼下に広がります。今回は、この黙仙寺宝物殿の改装工事をご紹介します。

1 長い歳月を経た建物は、確かに傷んでいました。しかし、



地盤を固める地業
ていねいに組まれた鉄筋に生コンクリートを打つ

基礎の部分には、防湿フィルムを敷き、鉄筋を組み、コンクリートを流しこみます。構造の部分は新しい木材と耐震金物で補強し、十分な断熱材を天井や壁の中に入れます。こうして、大事なものを守るために必要な補強が完了しました。



鉄骨で補強、壁には断熱材

2 そして、仕上がりはどうなったでしょう。



正面玄関左側から。御影石が輝いています



正面玄関右側から。杉、檜といった木それぞれの色のコントラストや両脇の杉板矢羽なくり加工が美しい

風格を感じさせる玄関 使える物・残せる物を生かして

黒御影石の輝く黒と、檜のページュのコントラストが美しい玄関。近づいただけで木の香りが感じられます。軒下のタル木や横の梁は元の建物のものを、手で磨いて再利用。美しくよみがえった古い木材と新しい木材が違和感無くマッチしています。

3



格天井と間接照明が印象的な展示室 匠の技とセンスが光る

表玄関の正面にはみごとな牡丹の屏風絵が展示されています。そして見上げると、目に入るのは格天井とその回りに配置された間接照明のやさしい光。和でありながら機能的でモダンな雰囲気が出ています。格子の中にはめられているのは、杉の根を板にしたもの。うねった木目が木のエネルギーを感じさせます。

天井には、赤杉材。随所に木材の性質や色を生かした用法が取り入れられています



さらに 壁面装飾と窓際のぬくもり リサイクルと装飾を兼ねる工夫と材質へのこだわり



← 本堂にあった板戸の絵を、廊下の壁にはめこんで再利用。お寺の格式が伺えます。反対側には、流し台が隠された収納スペースも。

天然木を活用したブラインド

天然素材で作る木製ブラインドから差し込む木漏れ日は、私達の生活環境に潤いを与えてくれます。また、シックハウス症候群に代表される科学物質過敏症への対策として非常に有効です。自然の景色を彩る窓辺にも、従来のブラインドには無い暖かさがあり、やさしい雰囲気をかもしだします。



4 スペースを活かしきる大容量の書架 大切な経典や資料を保存するために

大量の書籍を収納するために本格的な移動式書架が設置されました。これだけ大きい書架を一般で使用するのには非常に珍しいようですが、さすがに業務用だけあって収納力は抜群。和綴じの古文書類も多く、保存環境を良好に保たねばならず、除湿機と大型エアコンが作動しています。



生まれ変わった建物全体に、木の香りが漂っています。環境に優しく、機能的にも優れたこの建物はこれから何世代にも渡って受け継がれていくことでしょう。



和紙壁紙の魅力

一般的に壁紙と言えば、ビニールクロスが使用されていますが、和紙でできた壁紙もあります。和紙壁紙は、木材、ケナフ、楮(こうぞ)、三稜(みつまた)などの天然素材でできていて、撥水、防カビ加工が施されています。

土佐和紙を貼った部屋



和紙壁紙の特色

- ・調湿効果……湿度の高いときには湿気を吸収し、乾燥しているときは放出します。
- ・調光効果……アトランダムに並んだ繊維が光を乱反射し、やわらかな光になります。
- ・保温効果……繊維と繊維が絡み合い、空気層をなすため温度変化を与えにくく、保温効果があります。
- ・吸音効果……音を分散させるため、音の響きがやわらかくなり、部屋から漏れる音も軽減させます。

この部屋は壁の下部に腰板を貼り、その上部に和紙壁紙を貼ってみました。このような貼り方をすれば、キズ、汚れなど気を使わなくてもすみます。和紙壁紙は和風の部屋はもちろん、洋風の部屋にも合います。経年による風合いの変化を味わえるのも魅力です。

ニニ情報 チョット住まいる

日本の木材事情(その1)

日本は国土の三分の二以上を森林が占めています。ところが、日本の木材需要のうち国産の木材が占める割合は2割程度に留まっています。外国産の、低価格で大量に同じ物が揃う木材に圧迫されているのが現状です。

農林水産省は平成17年度から国民運動として「木づかい運動」を開始しました。森林は日本の重要な資源であり、環境にやさしい材料です。災害の防止機能や健康に与える効能などが改めて見なおされています。森林は手をいれて、活用されてこそ健全に成長します。国産の木材は高いと思われていますが必ずしもそうではありません。適材適所、木をよく知って活用しましょう。

※ 次回は、横浜市上永谷で太陽熱を利用したハイブリッドソーラーハウスにリフォームしたお宅をご紹介します。

編集後記

今年も梅雨に入りました。皆様いかがお過ごしですか。少し間があいてしまいましたが、今年になって2号目の「木もれ日」が完成しました。黙仙寺の書庫が宝物殿として、生まれ変わりました。自然素材を使った建物は、山の自然の中に溶け込んでいます。木の香りが心地よく、とても落ち着いた雰囲気です。散歩しながら、一度見に来てください。気持ちよく立ち着きますよ。本格的な夏を前に、家もリフレッシュさせたいですね。